

地区住民の学習と親睦の場

矢立公民館が完成

今年8月から建築中の矢立公民館が先月末完成しました。

旧公民館は昭和34年に建てられたもので、花矢公民館白沢分館として、地区住民の学習や集会に利用されてきましたが、建物の老朽が著しく、公民館活動が十分に出来ないことから、このたび総工費2,27万円(工事担当中央建設KK)で新築したものです。

新公民館は、白沢郵便局の近くに建てられたもので、木造平家建、総面積が339.5㎡で、会議室や3つの研修室それに図書室や調理室などが適切に配置された、明るいモダンな建物になっています。

また、同地区は県のコミュニティ地区に指定されており、そのコミュニティ活動施設としての体育館も、公民館と廊下続きで建設されており、今後は、学習に集いに、会議に、さらにはスポーツにと幅広く利用できる機能をもった公民館となっており、地区の皆さんの生涯教育等の推進に一役買うとともに、住民相互の親睦もさらに促されるものと大きな期待がよんでいます。

また、いままで農協花矢支所内に設置していた市役所の矢立出張所は新公民館に移転し、11月1日から業務を開始いたします。

オープンした矢立公民館(右)とコミュニティ体育館(左)



餌釣鉱山の開発に着手

同和鉱業では、市の南東部の餌釣沢に発見した黒鉱の開発に着手しました。

この新鉱床は、秋葉山のみと近くで東西が約300m、南北は約500m、地表下300mに位置し、埋蔵量は約300万tと推定され、今後さらに周辺への拡大が見込まれています。

試掘鉱石の分析結果によりますと、金が1tにつき1.39銀が180g、銅が0.89%、鉛3.32%、亜鉛10.01%の高品位の黒鉱となっています。

同鉱業所の開発計画によると、現在、山館沢に坑口を設け傾斜10度、延長が2,000mの斜坑2

本を並行掘さく中で、本格的採掘は54年10月の予定となっており、採掘は坑内無軌道方式(トラック方式)を採用、運った鉱石はトラックで花岡の選鉱場に運搬のうえ処理されます。また、鉱害防止対策として、坑内に清澄池を設け廃水処理をするのをはじめ、地盤沈下をさけるため採掘後は火山灰とコンクリートを充てんする方式をとっており、鉱石運搬にあたっては、山館部落内の走行はせず朝夕のラッシュ時は出来るだけ避けるなど万全の措置を講じることになっています。

市内では、現在同和、和迎内、三菱松木の三社が操業をしており、月産約4~5万tの黒鉱を産出、その量は全国一を誇っていますが、最近の銅価の低迷により鉱山界には沈滞ムードが漂っていました。しかし、この新鉱山開発により活気が見えはじめ、第2次黒鉱ブームが望まれます。しかし、この新鉱山開発により活気が見えはじめ、第2次黒鉱ブームが望まれます。しかし、この新鉱山開発により活気が見えはじめ、第2次黒鉱ブームが望まれます。



坑道の掘さくが開始された餌釣鉱山

第2次結核検診(レントゲン)のお知らせ



昭和52年度第2次住民結核検診を次の日程で行います。これは第1次検診のとき都合により受診できなかった方たちを対象に行うものです。

自分の健康を確かめるためにも、必ず受診するようにしてください。検診料は無料です。検診結果、異常のない方には通知いたしません。

Table with columns: 月日, 町, 内, 場, 所, 時, 間. Lists dates and locations for tuberculosis screening.

Table with columns: 月日, 町, 内, 場, 所, 時, 間. Lists dates and locations for tuberculosis screening.

Table with columns: 月日, 町, 内, 場, 所, 時, 間. Lists dates and locations for tuberculosis screening.

※旧市内地区は次の場所で行いますので、都合のよい場所で受診してください。